

		※登 録 番 号			
		※狩 猟 免 許			
		※損 害 の 賠 償			
		※放鳥獣猟区の区域の登録の有無			
		※施行規則第 65 条第 7 号、第 8 号又は第 9 号の該当者か否の別			
※整理番号				※対象鳥獣捕獲員であるか否かの別	
狩 猟 者 登 録 申 請 書					
知事 殿				写 真	
令和 年 月 日					
住 所	(〒)			収入証紙	
	電話番号 ()				
ふりがな					
氏 名					
生年月日	生	性別			
下記のとおり狩猟者登録を受けたいので鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第 56 条の規定により申請します。					
記					
(1) 狩猟者登録を受けようとする狩猟免許の種類 (□にレ印を付す。)、使用する猟具の種類 (番号に○印を付す。)、免許を与えた都道府県知事名、交付年月日及び狩猟免状の番号、所持する免許の種類 (□にレ印を付す。第 2 種銃猟免許に係る登録の場合に限る。) を記入。					
なお、第 1 種銃猟免許を受けたが空気銃のみを申請する場合は、第 2 種銃猟免許に係る登録申請をすること (「第 2 種銃猟免許に係る登録」の□にレ印を付す。)					
□ 網猟免許に係る登録	1 網	都道府県知事名		交 付年月日	狩猟免状の番号
□ わな猟免許に係る登録	2 わな	都道府県知事名		交 付年月日	狩猟免状の番号
□ 第 1 種銃猟免許に係る登録	3 ライフル銃 4 散弾銃 5 空気銃 (圧縮ガスを 使用するもの を含む。)	都道府県知事名		交 付年月日	狩猟免状の番号
□ 第 2 種銃猟免許に係る登録	6 空気銃 (圧縮ガスを 使用するもの を含む。)	所持する免許の種類 □ 第 1 種銃猟免許 □ 第 2 種銃猟免許			
		都道府県知事名		交 付年月日	狩猟免状の番号

(2) 狩猟をしようとする場所				
1. (都道府県) の区域全部		2. 放鳥獣猟区の区域		
(3) 施行規則第 65 条第 1 項第 7 号、第 8 号又は第 9 号の該当者であるか否かの別 (該当の□にレ印を付する。)				
□第 7 号 (許可捕獲等をした者) に該当		□第 9 号 (認定鳥獣捕獲等事業者の捕獲従事者) に該当		
□第 8 号 (許可捕獲等に従事した者) に該当		□いずれにも該当しない		
(4) 対象鳥獣捕獲員であるか否かの別 (対象鳥獣捕獲員である場合は□にレ印を付し、かつ、対象鳥獣捕獲員として所属している市町村の名称を記載する)				
□ 対象鳥獣捕獲員		対象鳥獣捕獲員として所属する市町村名		
□ 対象鳥獣捕獲員でない		()		
(5) 免許の効力の停止の有無 (有無のいずれかに○印を付し、かつ、有の場合には、その停止の期間を記載すること。)				
免許の効力の停止の有無		1 有 2 無	停止の期間	年 月 日から 年 月 日まで
(6) 猟銃・空気銃所持許可証番号及び許可年月日 (第 1 種猟銃免許又は第 2 種猟銃免許の場合)				
第 1 種 猟銃免許	ライフル銃	猟銃・空気銃 所持許可証番号	号	交付年月日
	散弾銃			
空気銃 (圧縮ガスを 使用するもの を含む。)	年 月 日			
第 2 種 猟銃免許		空気銃 (圧縮ガスを 使用するもの を含む。)		
(7) 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第 67 条の要件に関する事項				
共済事業	法人名	対象損害	給付額	被共済の期間
損害保険契約	保険会社名	対象損害	保険金額	被保険期間
資産保有				
(8) 職業		具体的職業名:		
1. 専門的・技術的職業従事者 2. 管理的職業従事者 3. 事務従事者				
4. 販売従事者 5. 農林業従事者 6. 漁業従事者 7. 採鉱・採石作業者				
8. 運輸・通信従事者 9. 技能工・生産工程作業者 10. 単純労働者				
11. 保安職業従事者 12. サービス職業従事者 13. 分類不能の職業				
14. 無 職				
記載上の注意事項				
1 狩猟者登録を受けようとする狩猟免許の種類ごとに申請書を提出すること。				
2 文字は、楷書で明瞭に記載すること。				
3 (2) は、該当番号を○で囲むこと。				
4 (8) は、職業を具体的に記載し、さらに職業分類の該当番号を○で囲むこと。				
5 ※印欄には、申請者は記載しないこと。				